

平田建設がボランティア作業
鮮やかな花々で和みを
道道沿いにプランター設置



同社社員15人が丁寧に作業を進めた

三十一日、地域貢献活動の一環として、プランターに色鮮やかな花々を植え込み、社屋前を走る道道沿いに設置した。

マリイゴールドやサルビアなど百五十株が街並みに彩りを添

この取組は、北海道景観づくりのサポート企業登録制度および士幌町商工会「商工会カーデニング事業」に基つき、長年にわたり実施しているもの。地域に根差す建設業者として、率先して活動を続けている。

天候にも恵まれたこの日は、野中社長をはじめ、十五人で作業を展開。プランター三十三個に、プレクトランサスやマリイゴールド、ペゴニア、サルビアなど七種類計百五十株を手際よく植え、道道土俵停車場線沿いに設置した。

今後は、水やりなどを定期的に行いながら、秋ころまで設置する方針。作業終了後には早速、地域住民らが足を止め、色鮮やかな花々に見入っていた。

野中社長は「社屋の目の前では商業施設の整備が進められており、交通量の増加も見込まれる。買い物などで訪れる人たちにも和みを与えられれば」と期待した。

【帯広発】(株)平田建設(土)え、道行く人々の目を楽し
幌野中栄忠社長)は五月 ませている。